

2021年 2月 12日 (金) 15:30~19:00

金融機能は、持続可能な社会のために、いかに貢献できるのか？

外部不経済は、サステナブルファイナンスによって、内部化されるのか？

サステナブルファイナンスは、投資家・金融機関・企業・政策立案者にどのような変革をもたらすのか？

企業財務や金融市場はどのような影響を受け、我々の未来はどうなるのか？

サステナブル ファイナンス

—金融は世界を救えるか—

講演

井上光太郎 (東京工業大学・教授)

売野隆一 (FTSE・ディレクター)

加藤晃 (東京理科大学・教授)

土屋大輔 (KPMG / あずさ監査法人・ディレクター)

パネルディスカッション

加藤康之 (東京都立大学・特任教授)

2020年度 東京金融賞 ESG 投資部門 受賞企業

鈴木由香 (大日本印刷株式会社)

Robert Kraybill (Impact Investment Exchange, IIX)

鈴木康之 (ヌビーン・ジャパン)

笹田昌樹 (ピジョン)

詳細

開催日 2021年2月12日(金) 15:30 - 19:00
会場 オンライン開催 (Zoom)
対象 金融機関、研究機関、大学、公的機関、経営企画部門などの方向け

プログラム

15:30-17:30 第1部 講演 ESGとサステナブルファイナンス・各視点

(各30分) 井上光太郎 (東京工業大学 工学院経営工学系 教授、日本ファイナンス学会会長)

「機関投資家の背景とESG：国際比較研究から見た示唆」

売野隆一 (FTSE ジャパン ディレクター)

「グローバル国債投資における気候リスク対策への取り組み」

加藤晃 (東京理科大学大学院 経営学研究科 教授)

「サステナブルファイナンスを巡る規格化の動き ー意義と問題点ー」

土屋大輔 (KPMG / あずさ監査法人 アドバイザリー本部 グローバル財務マネジメント ディレクター)

「ESG視点を加味した事業ポートフォリオ評価とサステナブルファイナンスの活用」

～～(15分休憩)～～

17:45-19:00 第2部 パネルディスカッション

「アフターコロナ時代のESG ー今求められる社会的価値とは何か?ー」

モデレーター 加藤康之 (東京都立大学大学院 経営学研究科 特任教授、京都大学 ESG 研究会座長)

パネリスト 2020年度 東京金融賞 ESG 投資部門 受賞企業

鈴木由香 (大日本印刷 サステナビリティ推進部 ビジネス企画推進グループ)

Robert Kraybill (Impact Investment Exchange (IIX),

Chief Investment Officer and Managing Director of Portfolio Management)

鈴木康之 (ヌビーン・ジャパン 代表取締役社長 マネージング・ディレクター)

笹田昌樹 (ピジョン 経営戦略本部 サステナビリティ推進室 シニアマネージャー)

※ 同時通訳付き

参加申込み

WEB登録 <https://forms.gle/R6rWXh9PNecvTcfA8>

メール finance@tmu.ac.jp へてに「お名前・所属名・メールアドレス」をご記入のうえ送信ください

締め切り 2021年2月11日

参加登録されたメールアドレス宛てに、参加用URLを当日までにお送りします。

ご参加情報は、東京都立大学および講演者により共有され、当シンポジウムの円滑な運営のために利用します。



WEB登録

■主催 東京都立大学大学院経営学研究科 金融工学研究センター

■後援 東京都

東京都立大学ファイナンス・シンポジウムは

東京都主催『Tokyo Sustainable Finance Week』連携イベントです。

詳細はこちら https://www.sustainablefina.metro.tokyo.lg.jp/collaboration_events



TOKYO
SUSTAINABLE
FINANCE
WEEK

持続可能な未来のための投資
Sustainable Finance for the Next Generation